

第2回 日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ (U-18) 東北大会 大会要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、クラブチームにおける女子 U-15・U-18 年代の活性化を目指し、女子選手の加入や女子チーム保有、新規立ち上げならびに選手のレベルアップ、選手間および指導者間の交流を促進することを目的とし、本大会を開催する。
- 2 名 称 第2回 日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ (U-18) 東北大会
- 3 主 催 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 東北クラブユースサッカー連盟、
- 5 期 日 2022年11月26日(土)～27日(日)
- 6 会 場 岩手県遠野国体記念サッカー場
- 7 出場チーム 岩手県2チーム、青森県2チーム
- 8 出場資格 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2022年8月31日までに加盟登録したチームであること。
- (1) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
- (2) 2004年(平成16年)4月2日～2010年(平成21年)4月1日に生まれた選手(通称高3～中1)であること。但し、2004年(平成16年)4月2日～2007年(平成18年)4月1日に生まれた選手(高校生)が3名以上ベンチ入りしていること。
- (3) 主体となるチームの選手数が15名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
- ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
- ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
- ④ 合同チームとしての参加を当該地域代表理事及びJCY女子委員長が別途了承すること。
- ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
- (4) クラブ申請制度の適用：日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、主体のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(1)(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (5) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

- (6) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

9 参加費

1チーム20,000円の参加費を2022年11月1日(火)11:00までに下記へお振込み下さい。

七十七銀行 吉成支店 普通預金 口座番号：5000339

口座名義：オガワシヨウヘイ

10 その他

- (1) 優勝チームには2023年1月7日(土)から群馬県前橋市で開催される「第2回日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ(U-18)」の出場権と与える

第2回 日本クラブユースサッカーチャレンジカップ (U-18) 東北大会 大会規程

■競技方法

- (1) 4チームのトーナメント形式で行う。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2022/23」による。
- (3) 試合時間は 80 分（ハーフタイム 10 分）、競技時間内に勝敗が決定しない場合は、即ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- (4) 警告・退場
大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手等は次の 1 試合に出場できない。退場を命ぜられた選手等は、次の 1 試合に出場できない。その後の処置については、東北クラブユース連盟女子委員長で決める。
- (5) メンバー提出用紙は、試合開始 70 分前までに会場本部（該当ピッチ）へ 1 枚提出する。試合毎の登録は交代選手を含め 20 名までとし、うち 5 名までの交代を認める。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。
- (6) ユニフォームチェックは、試合開始 70 分前に会場本部（該当ピッチ）に於いて行なう。なお、ユニフォームは、正・副の両方を会場に持参すること。ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GK を含む）。また、ショーツの番号については付ける事が望ましい。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。その他詳細は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
- (7) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
※日本サッカー協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。
- (8) 各チームの登録選手について、写真付き選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。
※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。
- (9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (10) 選手の登録は、15 名以上 30 名以内とする。・スタッフ登録数の制限は設けない。なお、エントリー締切り（11 月 20 日（日）13:00）以降の選手の追加、変更は認めない。
- (11) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
イ) 当該試合が前半を終了していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合次のとおりとする。
 - 1) 前半を終了している場合は中断時のスコアにより勝敗を決定する。

2) 抽選によって勝敗を決定する。

(12) その他

- イ) 試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ 4900 ピンク 5号 (品番:F5A4900-P)」とし、各チーム1球ずつ持ち寄りとする。
- ロ) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ、選手のうちスタッフ5名以内、選手20名以内とする。
- ハ) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをトーナメントの左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- ニ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
- ホ) 試合会場での応急処置はチームにて処置すること。
- ヘ) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

(13) 組合せ

大会実施委員会にて決定する。

(14) 書類提出期限

エントリー用紙を11月20日(日)13:00までに小川宛てにメールにて提出のこと。